

2018年6月から2020年6月まではCarla Reyes（カーラ・ライエス）氏に、2020年6月以降は、Edward C. Stepanow（エドワード・ステパノウ）氏に当社のCFOを務めていただきました。

今般、更なる管理体制の強化を図ること、財務面から当社の事業戦略上の意思決定に対する助言を得ることを目的として、多岐にわたる業界でのCFO経験を有するとともに、バイオテクノロジー及びライフサイエンス業界での経験も併せ持つポーリン氏に、当社のCFOにご就任いただくことを決定いたしました。

なお、これまで当社のCFOを務めていただいたCarla Reyes氏およびEdward C. Stepanow氏、ならびに新CFOのDouglas Paulin氏は、いずれもSA社所属の役職員であります。

以 上

* 1 Signature Analytics, Inc.について

米国カリフォルニア州サンディエゴに本拠を構えるSignature Analytics, Inc.は、2008年より財務会計領域における事業を開始し、専門知識とリソース活用した高度な支援サービスを提供しています。中小企業を中心とした数多くの成長企業の戦略的パートナーとして、高い評価を得ています。

詳細は<https://signatureanalytics.com/>をご覧ください。

メディシノバについて

メディシノバ（MediciNova, Inc.）は、臨床開発ステージにあるバイオ医薬品開発企業であり、炎症性疾患、線維化疾患、神経変性疾患などの様々な疾患領域において、新規低分子化合物の広範な後期パイプラインを開発しています。主要な開発品である2つの化合物、MN-166（イブジラスト）とMN-001（タイペルカスト）は、複数の作用機序と高い安全性プロファイルを有しており、当社は、これら2つの化合物について現在11の臨床開発プログラムを有しております。

当社の主力開発品であるMN-166（イブジラスト）は、現在、筋萎縮性側索硬化症（ALS）及び変性性頸椎椎症（DCM）で臨床第3相段階、進行性の多発性硬化症（MS）において臨床第3相準備段階にあります。加えて、MN-166（イブジラスト）は、膠芽腫（グリオブラストーマ）、急性呼吸窮迫症候群（ARDS）及び薬物依存症の治療薬として臨床第2相段階にあります。

MN-001（タイペルカスト）は、特発性肺線維症（IPF）を対象に臨床第2相を実施中であり、非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）について、臨床第2相の準備段階にあります。

当社は、公的機関からの資金助成を受け、多くの医師主導型臨床治験を実施してきた強固な実績を有しています。

当社詳細につきましては<https://medicinova.jp/>をご覧ください。本社所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州ラ・ホイヤ、スイート300、エグゼクティブ・スクエア4275（電話1-858-373-1500）です。